



外国人技能実習制度の“今”を伝える

iBridge

アイブリッジ通信



雨季のミャンマー・ヤンゴン市内

NEWS

新型コロナウイルスの影響で、依然、各国の出入国の制限が行われていますが、技能実習生に関しては、中長期滞在者扱いのため、ベトナムを皮切りに徐々に制限が緩和され、ベトナムは8月から、ミャンマーは9月から徐々に入国が許可され、数少ない航空便の枠を取りながら入国が始まりました。入国後の待機などの制限はありますが、幸い入国後講習中の期間です。当組合でも万全の体制をとり、予定通り講習を行うことが可能となりました。

早速、ミャンマーから第一陣の介護実習生が9月28日に無事入国し、感染対策をとりつつ、講習をスタートしました。政府の発表によりますと、10月より中長期滞在者に関しては、一日1,000人の入国が許可されるとのことです。一方で現地での感染が拡大傾向にあり、一部、VISAやスマートカードの取得が停滞しているという情報もあり、予断を許さない状況です。新しい情報は順次お知らせ致します。

“優良な実習実施者”を目指しましょう

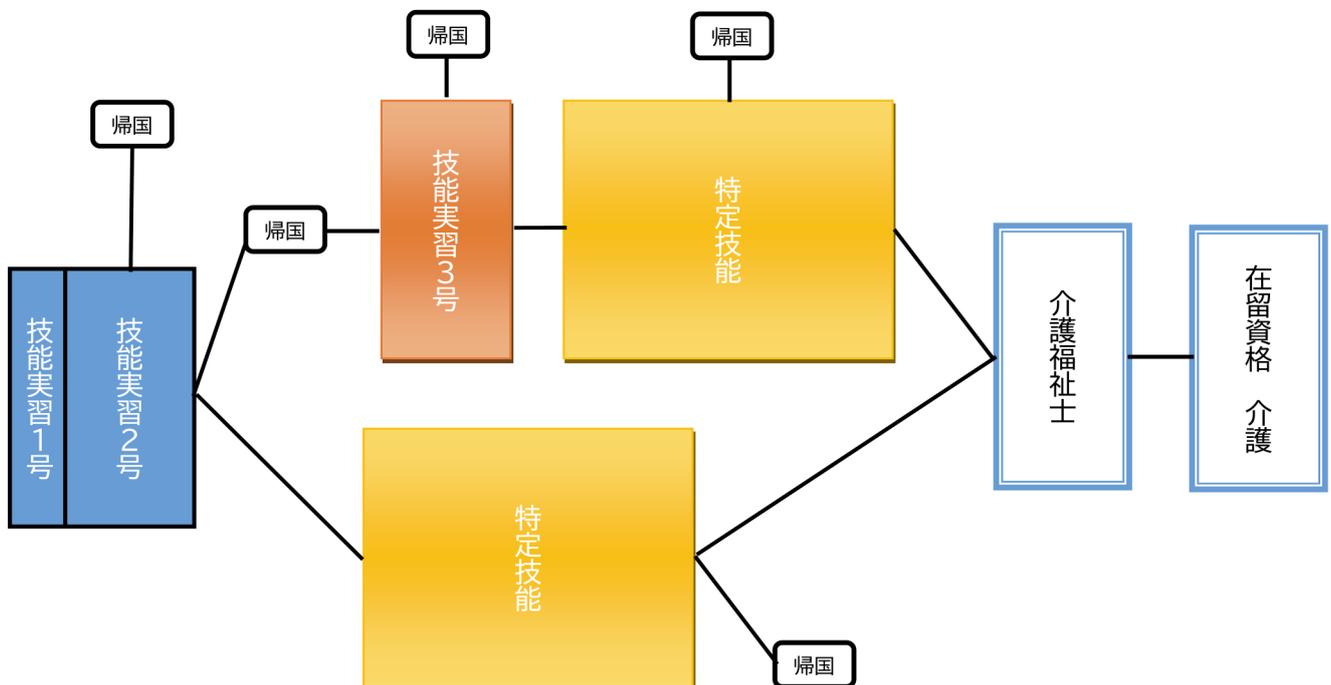
技能実習制度は、在留資格は1年目が「技能実習1号」、2年目・3年目が「技能実習2号」ですが、受け入れ経験を積むことにより、3年を修了して帰国後、「技能実習3号」（4年目・5年目）として入国が認められています。

優良の認定を受ける方法とメリット

実習実施者が第3号技能実習を行うには、外国人技能実習機構への技能実習計画の認定申請の際に「優良要件適合申告書（実習実施者）」を提出し、技能等の修得等をさせる能力につき高い水準を満たすものとして主務省令で定める基準に適合している実習実施者として、外国人技能実習機構から優良認定を受ける必要があります。また、実習生については、技能実習2号期間中において、専門級の試験に合格することが条件となります。

職種に制限はありますが、昨年スタートした「特定技能」の制度と共に、良い人材はさらに長期の雇用が可能となりました。介護の場合は、技能実習3号、特定技能共に、対象の職種に含まれています。それぞれの長所を生かしつつ、今後は優良な実習実施者を目指して実習されることをおすすめします。

技能実習3年修了後の選択肢



なお、優良な実習実施者と認定された場合は、技能実習3号に2年延長できるだけでなく、年間受け入れ人数が2倍に拡大されるというメリットもあります。また、特定技能と組み合わせ、介護福祉士の資格を取得すれば、在留資格「介護」の取得が可能となり、在留期間の更新はありますが、日本で定住、永住の道が開けます。

資格が変更される時点でそれぞれの選択肢があり、3年で修了する者から、10年で帰国する者、さらには介護福祉士となり、日本で継続して修了する者などいろいろなパターンが考えられます。

優良企業に認定される要件 120万点中72点以上が条件

過去3年間の基礎級、3級、2級の技能検定の合格率	70点
過去3年以内の技能実習指導員、生活指導員の講習受講歴	10点
技能実習1号賃金と最低賃金の比較 各段階の賃金上昇率	10点
過去3年以内の改善命令実績、失踪率 失踪の原因	5点
母国語で相談できる相談員の確保 実習困難実習生の引取実績	15点
日本語学習の支援 地域との交流、日本文化を学ぶ機会の提供	10点

詳しい条件等は組合にお問い合わせください。

受け入れ施設紹介：公益財団法人慈愛会 徳之島病院 様

インタビュー：看護部長 宮本陽子様

実習生を初めて受け入れるにあたって不安だったこと

初めに気になった（不安）なことは言葉の問題でした。日本語N4と言うレベルまで合格した方達と聞いてはいてもN4がどれぐらいのレベルなのか？理解することができておらず戸惑いがありました。また、文化の違いはどうだろうかと全職員でミャンマーについて学び、今ではとても良い機会を頂いたと思っています。

実際に実習生を受け入れて感じたこと

いつも笑顔で心優しく、思いやりがあり慈愛の精神を兼ね備えた3人です。普段気難しい患者さんでも3人の声掛けには協力するので驚きです。ユマニチュードが自然と実践されており、こちらが気づかされることも多いです。



実習生の成長、利用者さんや他の職員の方の評価

技能実習生を受け入れて1年を迎えようとしています。介護手順マニュアルの見直し（カタカナ・ひらがな・漢字）を入れ込み、実技指導や生活支援などを含めて取り組んできた結果、令和2年6月には介護技能評価試験初級試験に3名を合格させることができたことはお互いに遣り甲斐に繋がったと感じています。また、患者さんと関わる中でもトラブルことも無く、上手にコンタクトを取り自信をもってケアしている姿が見受けられ安心して一緒に業務遂行しています。



実習生紹介：Hnin Pwint Phyuさん

ニン プィン ピュ 国籍：ミャンマー 年齢：36
宮崎県・特別養護老人ホーム配属（2019年8月入国）

日本に来たばかりの時は不安でしたが、やりがいのある仕事で、介護の仕事を選んで良かったと思っています。外国人の私に優しくしてくれ、いろいろ教えてくれてたすかっています。職場は笑顔や感謝の言葉があふれていて、従業員同士が仲良く、家族みたいです。いま私が住んでいるところは田舎で、近くにスーパーとかコンビニなどのお店もありますが、いいところもたくさんありますので、それだけを考えて毎日楽しく過ごしています。休みの日には日本人の先輩たちに、景色のいいところやお祭りなどに連れて行ってもらったりしてとても楽しいです。ちなみに大好物はお寿司です。



アイブリッジ協同組合

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座2-11-8第22中央ビル9F
TEL：03-6228-4196 FAX：03-6228-4894
HP：www.ibridge.or.jp

